



令和5年7月28日

各位

会社名 オエノンホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 西永 裕司
(コード番号 2533 東証プライム市場)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長
田中 直子(TEL 03-6757-4584)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、令和5年2月10日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 令和5年12月期 通期連結業績予想数値の修正(令和5年1月1日～令和5年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 88,000	百万円 1,000	百万円 1,000	百万円 500	円 銭 8.59
今回修正予想(B)	85,000	2,400	2,400	1,800	30.92
増減額(B-A)	※△3,000	1,400	1,400	1,300	
増減率(%)	△3.4	140.0	140.0	260.0	
(ご参考)前期実績 (令和4年12月期)	81,120	△707	△645	△1,257	△21.22

※酒類 657百万円増 加工用澱粉 △3,746百万円減

2. 修正の理由

売上高につきましては、酒類事業は、新型コロナウイルス感染症における5類感染症への移行により、業務用市場に回復の兆しが表れたことや物価上昇による節約志向の高まりからPB商品が好調に推移したことにより、前回発表予想より増加する見込みであります。一方、加工用澱粉事業において、株式会社サニーメイズを第2四半期連結会計期間より持分法適用関連会社化したことによる減少があり、前回発表予想を下回る売上見込みに修正しております。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、酒類事業における売上高の増加に加え、当初計画に比して、原料購入単価が抑制されたことによる製造原価の低減、また販管費等のコスト削減が進んでいることなどにより、前回発表予想を上回る見込みに修正しております。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上